

榎本大進

Daishin Kashimoto
and Éric Le Sage
Duo recital

& エリック・ル・サーージュ デュオ Duo・リサイタル

《予定曲目》

シューマン: ヴァイオリン・ソナタ 第1番 Op.105

ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ 第2番 Op.100

シューマン: ヴァイオリン・ソナタ 第3番 WoO27

ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ 第3番 Op.108

ヴァイオリン
榎本大進

©Keita Osada (Ossa Mondo A&D)

ピアノ
エリック・ル・サーージュ

2023年

1月27日(金) 18:00開場 19:00開演 福岡シンフォニーホール

9月23日(金) 発売

料金(全席指定・税込) ※未就学児入場不可 ※U25席はアクロス福岡チケットセンターのみでの取り扱い
S席 8,500円 A席 7,000円 B席 5,500円(U25席 2,700円)

アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00) ☎092-725-9112 アクロスWEBチケット <https://www.acrosticket.jp>

ヨランダオフィス・チケットセンター(10:00~18:00) ☎0570-033-337(ナビダイヤル) ☎092-406-1771

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード:224-229) ローソンチケット <https://1-tike.com/> (Lコード:85453)

お問合せ ヨランダオフィス・チケットセンター ☎0570-033-337(ナビダイヤル) ☎092-406-1771

主催 / **TELQ**

共催 / (公財)アクロス福岡

後援 / 福岡県・福岡市・(公財)福岡市文化芸術振興財団

もっと近くに!
アクロス福岡
ACROS FUKUOKA

盟友デュオが贈る、 極上の室内楽。

世界の第一線で躍動する榎本大進が、
現代フランスを代表する名ピアニスト、エリック・ル・サーージュと
共に奏でる究極のアンサンブルをぜひご堪能ください



©Keita Osada (Ossa Mondo A&D)

榎本大進 (ヴァイオリン)

Daishin Kashimoto

室内楽は私の音楽活動の中で必要不可欠なものです。今回フォーカスを当てるのは、似通った雰囲気を感じさせつつ、表現の仕方はそれぞれ異なり同時代を生きた2人の音楽家、シューマンとブラームス。

シューマンのヴァイオリン・ソナタは、とても奥深くそして濃厚な作品です。今回

共演するエリックはシューマンのスペシャリストとして知られており、より深い音楽の世界に入り込めるのではないかと期待しています。また、ブラームスはシューマンの音楽を愛し、シューマンから大きく影響を受けたことでも知られています。彼の家をブラームスが訪れ、クララ・シューマンを交え食卓を囲み、共に時間を過ごしていたという友人関係は、お互いにとって貴重なものであったらと思います。

エリックとはサロン・ド・プロヴァンス国際室内楽音楽祭で出会い、20年近くの付き合いになる最も親しいピアニストの1人で、世界中の様々な場所で共演を重ねてきました。一緒にいると常に心温まり、自然と笑顔が溢れてしまう、人間的にも、もちろん音楽的にも魅力的な人です。今回そんなエリックと私で、互いに尊敬し合う友人同士であったシューマンとブラームスの作品が演奏できることを楽しみにしています。

PROFILE

フリッツ・クライスラー、ロン＝ティボーの両国際音楽コンクールでの1位など、5つの権威ある国際コンクールで優勝。マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、P.ヤルヴィなど著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演。室内楽でも、クレメール、堤剛などと共演を重ね、現在、兵庫県で「ル・ボン国際音楽祭～赤穂・姫路」を音楽監督として率いている。主なCDに、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集（ワーナー・クラシックス）など。2010年にはベルリン・フィル第1コンサートマスターに正式就任。ソリスト活動と並行し、ヨーロッパ楽壇の最前線で活躍している。これまで、恵藤久美子、田中直子、ザハール・ブロン、ライナー・クスマウルに師事。使用楽器は、株式会社飛鳥（志村晶代表取締役）から貸与された1744年製テル・ジュエス「ド・ベリオ」。

エリック・ル・サーージュ (ピアノ)

Éric Le Sage

大進と知り合って20年近くになります。ブラームスのクラリネット五重奏曲をフランスで演奏したのが初共演でしたが、その素晴らしく温かみのあるレガートと輝くような音色が、すでに彼を比類なき存在にしていたことを覚えています。以来、彼とは南仏の音楽祭やル・ボン国際音楽祭など様々な場所で室内楽のコンサートやレコーディングをしてきました。

大進は周囲の人に対して常に気配りを忘れず、気分良くさせてくれます。また、演奏においても、彼は方向性を示すと同時に、共演者がどう感じているかに注意を払います。

ブラームスとシューマンは親しい友人同士でしたが、彼らの音楽は大きく異なります。音楽は人生と共に動いて行きます。ブラームスの音楽からは達成感を、シューマンの音楽からは人生がまだ続いて行くという感覚を得られます。演奏者にとってはどちらの音楽も刺激的な挑戦で、音楽はコンサートの度に再創造されるべきものなのです。



PROFILE

南仏のエクサン・プロヴァンスに生まれ。パリ国立高等音楽院を17歳で卒業後、ロンドンでマリア・ククルチオに師事。1985年ボルト国際および89年ロベルト・シューマン国際第1位、90年リーズ国際第3位などのコンクール受賞歴を持つ。

ロサンジェルス・フィル、フィラデルフィア管、トロント響、南西ドイツ放送響、ドレスデン・フィル、エーテボリ響、ロッテルダム・フィル、読響、都響を含む数々のオーケストラと共演。優れた室内楽奏者としても知られ、1993年よりサロン・ド・プロヴァンス国際室内楽音楽祭を主宰。プーランクの室内楽作品全集、シューマンのピアノ曲・室内楽作品全集（2010年ドイツ・レコード批評家賞受賞）、フォーレの室内楽作品全集を含む多数のCDをリリース。フライブルク音楽大学教授。

ご来場の際は、ホームページで事前に
注意事項をご確認の上、ご来場ください。

アクロス福岡 検索



マスクの
着用



手指の
消毒



検温の
実施



距離を
あける